

# はっする



福井県嶺南振興局若狭健康福祉センター

全国的に感染性胃腸炎の集団感染が確認されています。  
各機関で衛生管理の再確認を行いましょー！！

管内福祉施設へ確認。現在、集団発生なし!!

広島県の特別養護老人ホームで7人の死者を出したノロウイルスの集団感染をはじめとする全国的な感染性胃腸炎の発生を受け、当センターでは、施設の状況確認を行い、管内の老人福祉、障害福祉、児童福祉施設23機関へ別紙「はっする号外」にて周知を行いました。管内、福井県、全国の報告数は(表1)のとおりです。

～お願い～

感染性胃腸炎等の集団感染が疑われる場合には、速やかに若狭健康福祉センターまでご連絡ください。また、「冬季の感染性胃腸炎の予防について」を添付しますので周知する際にご利用ください。

(表1) 定点報告件数(感染性胃腸炎)

	11/29～12/5	～12/12	～12/19	～12/26	～1/2	～1/9
若狭	1	3	11	4	2	0
福井	282	292	318	352	338	413
全国	17,079	26,449	36,975	47,978	48,150	28,405

感染性胃腸炎の発生状況は過去10年と比較すると例年どおりです。

## 今週のインフルエンザ

- ・ 警報、注意報がでている都道府県は2県。  
(宮城県、岐阜県)(～1月2日)
- ・ 県内では福井、二州、丹南で届出あり。
- ・ 管内の定点医療機関での届出はなし。

### 管内インフルエンザワクチンの在庫状況報告

(～1月12日)

実施可能機関数 : 21機関

接種可能本数 : 653本

- \* 接種を希望する場合には、実施可能か、直接医療機関にお問い合わせください。

## 感染症トピックス

(インドネシア・スマトラ沖地震)

WHO **感染症発生を警告!!**

WHOは津波発生直後から水の汚染や衛生状態の悪化による感染症発生を警告。

「津波の死者と同規模の死者が出る可能性がある」と最大級の表現で注意を喚起。

発信者 若狭健康福祉センター

健康増進課 担当 嶋田 泰大

TEL : 0770-52-1300

FAX : 0770-52-1058

MAIL : [y-shimada-bm@ain.pref.fukui.jp](mailto:y-shimada-bm@ain.pref.fukui.jp)

ご不明な点、ご質問等ありましたら、  
ご連絡ください。

## 福井県感染症発生動向調査速報 (12月下旬)

レジオネラ症 1名の発生の届出あり。

## はっする



福井県嶺南振興局若狭健康福祉センター

**全国でノロウイルスによる感染性胃腸炎が発生しています。**

**まん延防止のため、次のことに注意して下さい。**

**感染予防のために**

**職員および入所者の手洗い、うがいを励行する。**

手洗いはトイレの後、食事の前、調理の前などに、石鹼・消毒液を用い

**30秒以上** かけて **流水** で洗う。

ペーパータオル等で水気を十分にふきとる。

蛇口やドアノブ等、多数の人の手が触れる場所は常に清潔を保つ。

**汚物、吐物の処理**

処理する場合には使い捨ての手袋、マスクなどを使用し、処理後は手洗いを十分に行う。

ポリ袋など密封できる容器を用い、もれないようにして捨てる。

汚染した床等は塩素系の漂白剤をしみこませたペーパータオル等でふき取り消毒を行う。

**それ以外で気をつけること**

職員、入所者の健康管理を徹底する。

(下痢等の症状がある人は食品を取り扱わないで下さい)

食品調理時の衛生管理を徹底する。

下痢の症状がある人は入浴を避ける。

面会にこられた家族の方の手洗いなどを励行する。

吐物や便で汚染された部屋は、ウイルスが部屋中に浮遊するため、換気を行う。

**ノロウイルスを原因とした感染性胃腸炎とは**

感染性胃腸炎とは・・・

おもに胃腸風邪と診断されるもので、吐き気、嘔吐、下痢や腹痛、発熱などの症状があらわれ、ほとんどの場合1～2日で症状は治まります。症状が治まっても2～3週間は便の中にウイルスが見つかることがあります。感染者の便や嘔吐物が触れた手や食べ物を介してヒトからヒトへ感染します。また、ノロウイルスはカキ等の二枚貝が持っていることがあります。

消毒方法について・・・

ノロウイルスの消毒は、消毒用アルコールでなく、塩素系漂白剤(塩素剤)で行います。

市販の塩素剤の多くは塩素濃度が約5%なので2.5倍程度に希釈して行います。

感染したと思ったら・・・

嘔吐や下痢などの症状がある方は、早めに医療機関で受診してください。

**ご不明な点、質問等については、若狭健康福祉センター健康増進課までご連絡ください**

福井県嶺南振興局若狭健康福祉センター(若狭保健所)

Tel 0770-52-1300 FAX 0770-52-1058

Mail [w-fukusi-c@ain.pref.fukui.jp](mailto:w-fukusi-c@ain.pref.fukui.jp)

## 冬季の感染性胃腸炎の予防について

### 1 原因となる病原体は何ですか

冬季の感染性胃腸炎の原因として多いのは「ノロウイルス」によるものです。球形のウイルスで、以前は「小型球形ウイルス(SRSV)」または「ノーウォーク(様)ウイルス」などと呼ばれていました。

### 2 どんな症状ですか

ノロウイルスは乳幼児から高齢者にいたる全年齢層で急性胃腸炎をおこします。潜伏期間はおおよそ24～48時間で、下痢、嘔吐、嘔気、腹痛などが主な症状です。発熱は軽度です。一般的にはこれらの症状が1～2日続きます。免疫力の弱い乳幼児や高齢者は症状が重くなる場合があるので、注意が必要です。

### 3 どのように感染しますか

ウイルスに汚染されたカキなどの二枚貝の摂取による場合と感染者の便や吐物からの二次感染による場合があります。前者の場合は、ウイルスに汚染されたカキを生のまま、あるいは加熱不足で食べることにより感染します。また、後者の場合、患者の便や吐物で汚染された人の手や食品を介し感染したり、ウイルスがトイレのドアノブや蛇口のトッ手などに付着し、さらにそこから人の手を介して口に入ることによって感染します。

### 4 どうやって予防したらいいですか

ノロウイルスは、感染力が強く、100個程度でも感染・発症する。患者の便や吐物には大量に存在する。感染力を長期間保持する。消毒や加熱に対する抵抗力が強い。くり返し感染する。(一度感染すると感染しないということはない。)といった特徴があります。このため、次の点に気をつけてください。

- ・カキなどの二枚貝は十分加熱しましょう。(中心温度85℃以上で1分間以上)  
また、カキを生食する場合は、必ず「生食用」に限りましょう。
- ・十分に手洗いをしましょう。特に調理前やトイレの後、カキなどの二枚貝を調理した後は特に注意してください。
- ・カキなどを調理する際は、他の食品や調理器具が汚染されないよう注意してください。
- ・下痢などの症状がある人は、食品を扱わないでください。ノロウイルスによる胃腸炎の場合、症状がなくなっても2週間程度は便にウイルスを排出するといわれていますので、症状がなくなっても注意してください。
- ・患者の便や吐物はきちんと処理してください。処理するときは、直接触れないよう、また、オムツ交換や吐物の始末の後には、手洗い、消毒をしましょう。
- ・施設の管理者は、入所者や職員の健康状態の把握に努めてください。

このほか、厚生労働省ホームページ(ノロウイルス食中毒の予防に関するQ&A)を参考にしてください。 <http://www.mhlw.go.jp/topics/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html>